

先生方からのメッセージ

5月8日(金)

担当	先生からのメッセージ
教務主任	<p>みなさん、こんにちは。学校生活がなかなか始まらないことに、戸惑いや焦りを感じていることと思います。そして、先日の中体連行事の多くが中止とのお知らせ、特に3年生はショックが大きかったのではないのでしょうか。早くコロナが治まって、少しでも充実した形で交流大会が行えるとよいと、切に願っています。</p> <p>さて、私の、学校での主な仕事の一つは、年間の行事予定や各月、週の計画を立てることですが、2月末から、立てた予定が、流れてしまっは、また立て直すということが、ずっと続いています。正直、だんだん辛くなってきました。しかし、世の中を見ると、私なんかよりずっと大変で頑張っている人がたくさんいます。医療に従事する人は命がけで患者を救うために頑張っているし、お店や会社を営んでいる人は、どうやったら営業を続けられるのか悩んでいると思います。政治家は国や自治体の舵をどう取ればよいのか必死です。みんな本当に大変だと思います。</p> <p>でも、このような時だからこそ見えてくるものもあると思います。東日本大震災の時もそうでした。私のクラスの生徒が、避難所で地域の人々を助け、献身的に働く姿に感動したことを覚えています。また、その時の体験をもとに、医療の道を目指したり、消防士やレスキューの仕事に就いたり、家族や地域を盛り立てるために家業を継いで活躍しているといった話を多く聞きました。本当に凄いと感心することがたくさんありました。</p> <p>みなさんが今の現実を見た時、何を感じているのでしょうか。十代の新鮮な目と心が何を感じとっているのか知りたいです。早く会って、みんなと話をたくさんしたいと思っています。待ってるよ！</p>

次のページに続く>>>

2 学年主任

みなさん、家での生活が長くなりどう過ごしていますか。目に見えない何かの力やゴールの見えないことは、とても不安で困難なことだと思います。自由がなくなることは、言いようのないストレスがすごく溜まると思いますが、前を向いて乗り越えましょう。進めばゴールに近づき、たどりつくはずです。「何もしないことから、何も生まれない。」私は、そのように思うようになってきました。

東日本大震災の時も、今まで積み重ねてきたものが壊れ、地域の生活が壊され、乱されましたが、みんなの力で取り戻してきています。取り戻せないものもありますが、それを糧に乗り越える力を生きる力にし、今につながりました。新型コロナウイルス感染症は、本当に大変で驚異です。生命に関わります。命は取り戻しようがありません。生命を大切にすることが何よりも大切なことです。生きることで、多くを考え、活動することができ、それが次の力に繋がっていくのです。この状況を理解し、できることを頑張っていきましょう。一番大切にしていかなければならないことは、「生命を守る」ことなのです。不用心にルールを守らなかったことで、大変な事態を招かないよう考えて行動する。それをもうしばらく実践しましょう。ちょっと頑張ったことで、次が明るく見えるはずですよ。少しずつ少しずつ焦らずに慎重に進みましょう。

その先で皆さんの明るい顔を学校で見られるよう準備万端でまっています。みなさんも準備万端、終わった課題をもって学校にきましょう。ファイト！